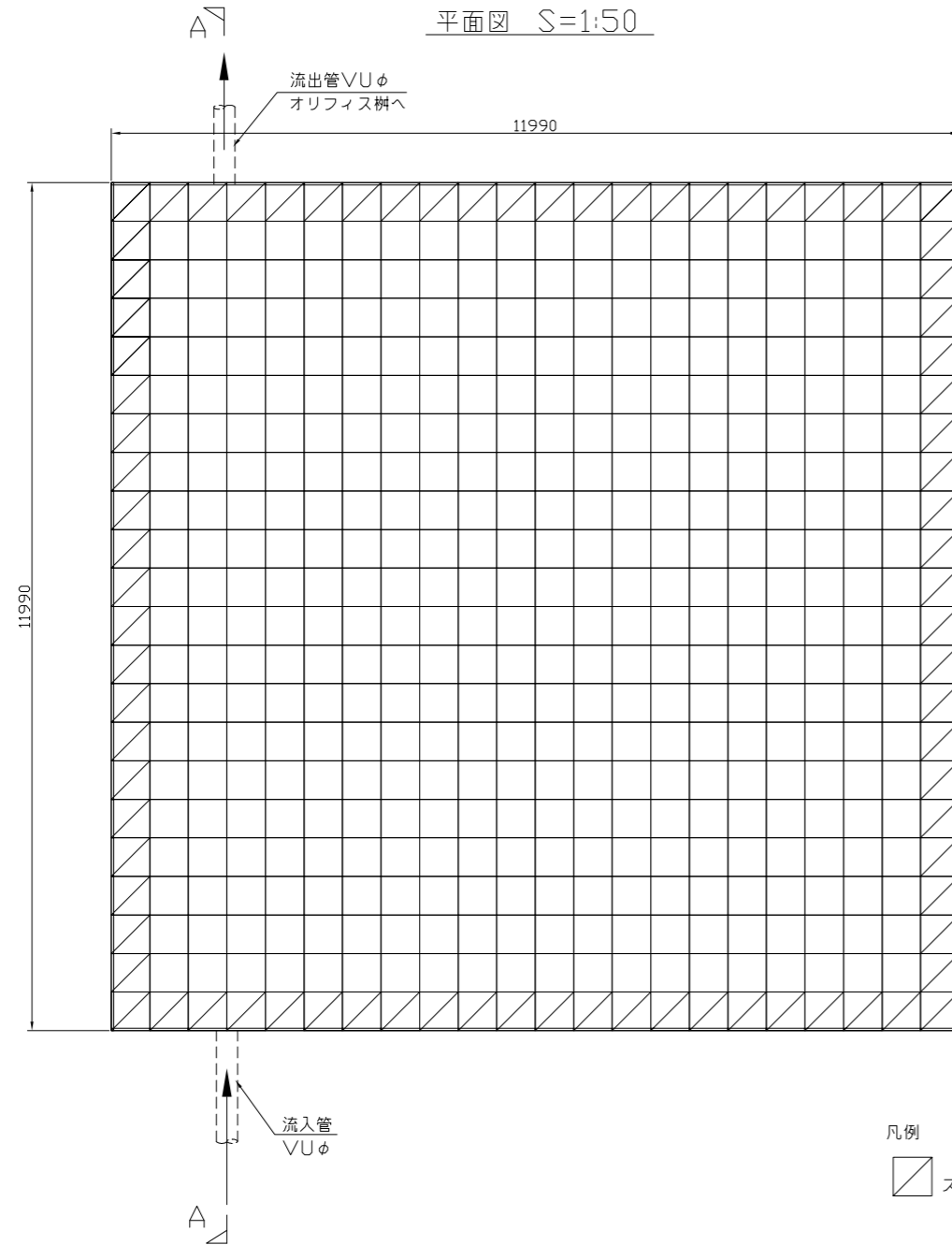


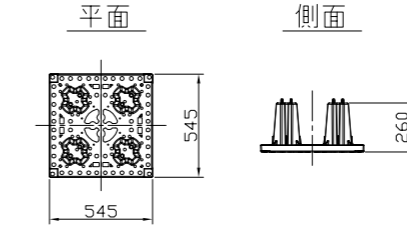
雨水貯留施設構造図（例）
（調整池）



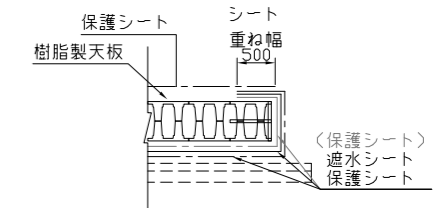
A-A断面図 S=1:50

凡例
 ステージ設置位置

樹脂製ブロック製品図 S=1:20
（AE-1型）



シート工詳細図



凡例
 - - - 保護シート（長繊維不織布）t=4.0
 ——— 遮水シート（熱融着型塩ビ系シート）t=1.5

有効貯留量

項目	幅(W) (m)	長さ(L) (m)	面積 (㎡)	高さ (m)	空隙率 (%)	有効貯留量 (m ³)
調整池	11.990	11.990	143.760	0.52	93	69.52

注意

- 流入管・流出管の管径は仮定であり、雨水排水計画に従い変更すること。
- 槽内点検孔や槽内土砂フィルターが必要となる場合は、別途付加することができる。
- 地下水位は、槽底面高よりも低いものと仮定した。
地下水位が、槽底面高よりも高い場合は、浮上する危険があるので別途、浮力対策
コンクリート等の浮力対策検討が必要となる。
- 槽底面より地下水位が高い場合、遮水シートの内側にも保護シートを敷設する。

